

# 扇町倶楽部の50周年



## 大阪市立大学工学部建築学科 第14期（1966年—昭和41年）卒業

私たち14期生は、扇町校舎で最後の卒業設計を行ったものです。このことを踏まえて、私たちは同期の会の名称を**扇町倶楽部**と称しております。

さらに、私たちは卒業年次が変わっても、入学時のメンバーを同期としています。

現在の、メンバーを紹介します。

池田 恵次、磯野 光由、宇野 武、大路 宗義、貴志 義昭、椎野 紘、高木 明、高橋 堅二郎、谷 三郎、谷本 隆司、辻 勇、辻 悟一郎、西川 靖一、三谷 幸司、森井 繁夫、森本 彰、山上 英二、山田 昭治、山村 光雄、以上19名

残念ながら、勝岡、阪本、仲田、松田、の4君が他界しました。

私達は、5年周期の節目の同窓会を、全員に連絡を取りあい開催してきました。

今回の50周年は、昨年から準備をし、4月4日(月)の15:30頃に、静岡駅に集合しました。今回は、塩釜在住の高橋君、博多在住の大路君や、関東在住の椎野・辻(勇)2君に配慮し、中を取って静岡になった次第です。今回は第一日目のゴルフコンペはしませんでした。

ただし、存命メンバーの内、谷(三郎)・三谷君は都合で参加できず、17名でした。

宴会・宿泊会場は、東海の名園「浮月楼」(第15代将軍 徳川慶喜公屋敷跡)、ホテルガーデンスクエア静岡です。庭園が見事なものでした。

いよいよ本番、乾杯の前に、先に無くなった4君のご冥福を祈って黙祷をささげました。

次の日はホテルからバスで、日本平ロープウェイ、久能山東照宮参拝、広重美術館、清水エスパルズドリームプラザ(昼食)、三保の松原、と観光と学習を行いました。

残念なことに、日頃精進の悪いものが過半数を占めたことによるのか、三保の松原からは、富士の絶景は見れませんでした。

静岡駅に戻って解散となりました。

集合写真の全景はこのように池に浮く舞台上で、奥には金閣寺風の茶室が見えます。



歓談中①



歓談中②



歓談中③



久能山東照宮



このように見えるはずでしたが

(文責 貴志 義昭)